

協 定 企 業 名	高知トヨペット株式会社
交 流 行 事 名	第41回ふれあいグリーンキャンペーン
開 催 日 時	平成28年5月25日(水) 9:45~11:45
開 催 場 所	土佐市立波介小学校
主な参加者・人数	波介小学校4、5年生及び教員(29名)、準ミスインターナショナル2016増田シヨンフェルド茉莉さん、高知トヨペット株式会社(3名)、土佐市教育委員会(4名)、土佐市産業経済課(2名)、甫喜ヶ峰森林公園黒津さん、高知県(1名) 総勢 41名
交流行事の概要	 <p>高知トヨペット(株)は昭和51年から、地域に根差した環境保全・緑化活動としてトヨタ自動車(株)と共同で「ふれあいグリーンキャンペーン」事業に取り組んでいます。平成19年に土佐市及び高知県と“協働の森づくり事業”パートナーズ協定を締結してからは、土佐市内の小中学校の児童・生徒を対象に森林環境学習や間伐体験などの交流活動を展開しています。</p> <p>第41回目のふれあいグリーンキャンペーンとなる今年は波介小学校を訪ね、4、5年生の生徒24人と交流を深めました。</p> <p>まず、土佐市の門田教育長と高知トヨペット(株)西山代表取締役社長のあいさつに続き、準ミスインターナショナル2016日本代表の増田シヨンフェルド茉莉さんが、(公社)国土緑化推進機構理事長からのメッセージと共に、福島県産のソメイヨシノなどの苗木と目録の贈呈を行いました。</p>  <p>続いて、高知県立甫喜ヶ峰森林公園を管理している(一社)高知県山林協会の黒津さんが、「森林学習」と題して講義を行い、森林が持つ公益的機能や間伐の重要性などを説明しました。高知県は日本一の森林率を誇っていることや、なぜ、山を手入れしなければならないかを説明しました。</p>

次に、土佐市産業経済課の職員が〇×形式の「森林クイズ」を出題。子どもたちは一生懸命考えながら回答していました。問題は少し難しかったかもしれませんが、クイズの前に実施した「森林学習」をきちんと聞いていたようで、10問中9問も正解する子もいました。また、正解数に応じたプレゼントが用意されていたこともあり、正解が発表されるたび子どもたちは一喜一憂していました。



その後は、高知トヨペット㈱社員の方から、プリウス開発の経緯、トヨタの環境への取り組みや環境対応自動車の仕組みなどについてお話を聞きました。児童たちは、家庭で充電して走行できるプラグインハイブリッド車にも試乗し、その乗り心地を体感しました。



最後に波介小学校の児童からお礼のあいさつがあり、その後、全員で記念撮影を行い、交流活動は終了しました。

